

## 第5章 母子保健

岐阜県少子化対策基本計画に基づき母子保健事業を実施した。また、市においては各市の次世代育成支援対策推進行動計画に基づき事業が推進されている。

平成20年度から安心安全な出産体制を確保するため、妊婦健康診査の公費負担回数が14回に拡充され、受診券交付数が増加した。

各市で実施している乳幼児健康診査の受診率は、乳児健康診査(3～6ヶ月児)99.1%、1歳6ヶ月健康診査95.8%、3歳児健康診査97.2%であった。

また、乳幼児歯科健康診査の結果、1歳6ヶ月児のう歯経験率は0.7%、3歳児のう歯罹患率は13.0%であった。